

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		10月					11月					12月			1月		2月		備考							
			26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3	4	5	6	7	8	9
建屋内除染	共通	(実績) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続) ○【研究開発】総合的線量低減計画の策定(継続) (予定) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続) ○【研究開発】総合的線量低減計画の策定(継続)	検討・設計	【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発																									
		(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討																									
		(実績) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討																									
		(実績) ○R/B1階除染作業(継続) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続) (予定) ○R/B1階除染作業(継続) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続)	現場作業	R/B1階除染作業 南側床面除染 線源特定調査、除染、局所遮へい設置																									
燃料デブリ取り出し準備	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続)	検討・設計	【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発																									
		(実績)なし (予定) ○1号機トラス室干渉物調査(レーザスキャン)(継続)	現場作業	1号機トラス室干渉物調査(レーザスキャン) 実績反映(調査期間完了日を11/12→11/7に変更)																									
		(実績)なし (予定)なし	現場作業																										
		(実績)なし (予定)なし	現場作業																										
燃料デブリ取り出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・PCV本格調査装置基本設計・要素試作(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・PCV本格調査装置基本設計・要素試作(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV本格調査装置基本設計・要素試作公募手続き等																									
		現場作業	【研究開発】RPV内部調査技術の開発 【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発																										

PCV事前調査装置実証試験  
H26年度予定








燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考		
			10月			11月			12月			1月		2月			
			26	2	9	16	23	30	7	14	下	上	中	下	前	後	
R P V / P C V 健全性維持		(実 績) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) (予 定) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV/RPVの耐震健全性を踏まえた冠水工法の成立性評価													
			検討・設計	【研究開発】PCV補修や水位上昇を踏まえた機器の耐震強度の簡易評価													
			検討・設計	【研究開発】腐食抑制策の開発													
炉心状況把握		(実 績) 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遮へい厚さの評価(継続) (予 定) 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遮へい厚さの評価(継続)	検討・設計	【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化													
			検討・設計	【燃料デブリ検知技術の開発】 【研究開発】必要遮へい厚さの評価													
			現場作業	腐食抑制対策(窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)													
取出後の燃料デブリ安定保管	模擬デブリを用いた特性の把握/実デブリ性状分析 / デブリ処置技術の開発	(実 績) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続) (予 定) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続)	検討・設計	【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(酸化物系、金属系)													
			検討・設計	【研究開発】実デブリ性状分析 ・燃料デブリ性状分析 プロジェクト全体計画立案・分析要素技術開発													
			現場作業	【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等													
燃料デブリ臨界管理技術の開発		(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) (予 定) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発													
			現場作業														
燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発		(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続) (予 定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発													
			現場作業														

新規記載

1号機ミュオン測定

デブリ検知技術の開発 実証試験予定  
1号機：H27年1月～  
2号機：H27年6月～

- 凡 例
-  : 検討業務・設計業務・準備作業
  -  : 状況変化により、再度検討・再設計等が発生する場合
  -  : 現場作業予定
  -  : 天候状況及び他工事調整により、工期が左右され完了日が暫定な場合
  -  : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
  -  : 2014年9月以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
  -  : 工程調整中のもの